

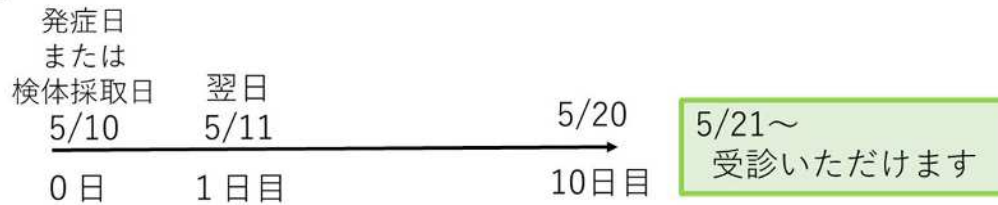
外来受診にあたってのお願い

- 当センターは重症化リスクの高い方が利用する施設として、新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、国の考え方にに基づき対応しております。
- 受診にあたっては、以下の通りご協力をお願いします。

受診される方（付添者含む）が陽性者の場合

発症日（症状がない方は検体採取日）の翌日から数えて10日間を経過してから受診をお願いします。

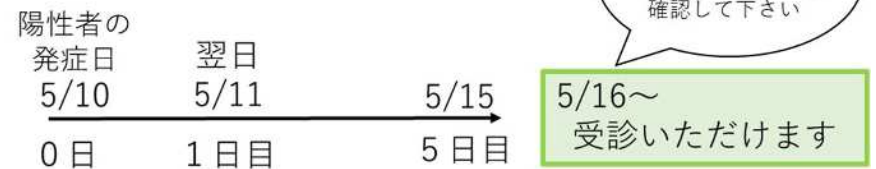
例



同居者が陽性で、 受診される方（付添者含む）も感染の心配がある場合

同居の陽性者の発症日翌日から数えて5日間を経過し、かつ受診される方（付添者含む）に新型コロナを疑う症状がないことを確認してから受診をお願いします。

例



◆ 受診の判断に迷われたら、当センター外来までご相談下さい。

家族が新型コロナウイルスに 感染した時のポイント

新型コロナウイルス感染症に感染された方について



発症後5日間かつ症状が軽快して24時間程度は他人に感染させるリスクが高いことから、**外出を控えることが推奨されます**。また、10日間が経過するまでは、マスクを着用し、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。

お世話をする方や同居家族の方について

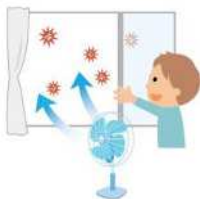


ご自身の体調にも注意してください。

- 感染した方の発症日を0日として、特に5日間は注意してください。7日目までは発症する可能性があります。
- 外出するときには人混みを避け、マスクを着用しましょう。高齢者等のハイリスク者との接触を控えるなど、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。

家庭でできる感染対策

1. 窓を開けて換気



定期的に換気をしましょう
共用スペースや他の部屋も頻繁に換気しましょう。

2. 部屋を分ける



可能な範囲で部屋を分けましょう
お世話はできるだけ限られた方で行い、接触する時間をなるべく短くするようにしましょう。

心臓、肺、肝臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

3. マスクを着用



同居家族は可能な範囲でマスクを着用しましょう
感染した家族に接する時や外出する時はマスクを着用しましょう。マスクを隙間無くフィットさせ、正しく着用しましょう。

4. 手洗い等の手指衛生



こまめに手洗いしましょう

その他一般的な衛生対策として、汚れたリネン・洋服は洗濯し、ゴミは密閉して捨てましょう。

